

認定こども園、放課後児童クラブ施設等の整備について

1. 市内3箇所で開催中の認定こども園の進捗状況について

(1) 岡山認定こども園

①進捗状況

設置・運営法人である社会福祉法人紫雲会により、平成31年4月に岡山小学校区で幼保連携型認定こども園を開園することをめざして、これまで整備・開園に向けた取り組みを行ってきました。

しかし、10月26日に紫雲会より、全国的な鋼材納品(高力ボルト)の遅延のため、平成31年4月の開園が困難になったことの報告を受けました。市は、年度末までに竣工できるよう指示しましたが、11月2日に当初計画どおり整備できない旨の申し出が改めてあり、4月開園を断念しました。

これによって、岡山認定こども園を希望していた保護者や保育のニーズに対応する必要が生じたため、11月から保護者説明会を実施し、保護者に対する謝罪と今後の対策等について説明してきました。

現在、認定こども園が完成するまでの平成31年度の代替え措置として、こども園短時部申込者には、平成30年度末で閉園予定であった市立岡山幼稚園を1年間延長して園児の受入れを行うとともに、こども園長時部申込者には、社会福祉法人紫雲会が旧岡山コミュニティセンターの建物を市から借り受けて改築の上、紫雲保育園分園として1年間、園児の受入れを行っています。

②今後の予定

令和2年4月開園に延期せざるを得なくなった「岡山紫雲こども未来園」に係る文部科学省と厚生労働省の補助金の取扱いについては、2か年計画への整備変更が1月に認められたため、平成31(令和元)年度に改めて補助金申請や建設業者等の入札することなく、建設工事の継続が可能となったことから、社会福祉法人紫雲会及び建設業者に対して、早期着工し3月末までに一定の工事進捗と平成31(令和元)年度中の早期竣工を指示しています。

(2) 桐原認定こども園(きはら遊こども園)

①進捗状況

設置・運営法人である社会福祉法人塔南学園が、平成31年4月開園をめざして、施設整備及び認可手続きが進められ、予定通り工事が完了し、予定通り開園することができました。利用定員は下記のとおり。

(単位：人) (R1.5.1 現在)

	1号認定	2号認定		3号認定		合計
		3歳	4.5歳	0歳	1.2歳	
利用定員	130	15	30	15	30	220
利用者数	62	14	18	6	12	112

②今後の予定

定員どおり受け入れるために必要な保育士の人材確保が達成できず、また、桐原東認定こども園の同時開園ができないため桐原幼稚園の閉園が延期されたこと、更にもう1年延期されることから、桐原学区の4歳児5歳児においては、きはら遊こども園の入園希望を取りやめて、桐原幼稚園への就園を選択された保護者も一定数おられたことから、定員に近い園児の受入れによる運営に向けて今後の対応が必要となっています。

(3) 桐原東認定こども園

①進捗状況

桐原東小学校区の就学前教育・保育ニーズに応えるために、小学校周辺において、短時部 130 人と長時部 90 人の計 220 人規模の幼保連携型認定こども園を整備することを設置運営事業者の公募条件としました。条件に合致する候補地を探すためには 6,000 m²以上の土地が必要であり、開発要件として 6m 道路接道条件等もある中で、平成 29 年度と 30 年度にそれぞれ小学校周辺の候補地（農地）として交渉を進めましたが、交通安全対策等の確立には長い年月を要する等から難航し、場所よりも保護者や地域等の願いである早期開園の時期を優先する決断により、学区自治連合会等と協議のもと、推薦を受けた次の候補地（農地）と交渉しましたが整わず、最終的に学区全体の課題として 2 自治会からの提案地と学区外の近傍地 1 箇所の計 3 箇所の中から、年度末に候補地を絞りました。

この様な経緯から、平成 31 年 4 月開園予定が、令和 2 年 4 月、そしてさらに令和 3 年 4 月と延びました。

なお、桐原東認定こども園の開園延期により、桐原幼稚園の閉園見直しの結果、PTA 要望等を受けて、桐原幼稚園の一部耐震強度不足箇所であった一階ピロティ部分を年度末までに耐震補強改修工事を終え、令和 3 年 3 月まで閉園を延期し、主として桐原東小学校区の園児の受入れを行う代替え策を行うことになりました。

②今後の予定

4 月に市、設置・運営法人（社会福祉法人ころざし）、学区まち協、自治連合会等の協議により優先交渉する候補地を総合医療センター北側（土田町地先）とし、現在、令和 3 年 4 月開園をめざして、地権者や地元自治会等の関係者と候補地の決定に向けて交渉を進めています。

なお、令和 3 年 4 月開園をめざすスケジュールとして 5 月末日途の候補地内定を行い、決定後、今年度は用地の取得関連（農地転用・農振除外・土地収用手続き・開発申請等）まで完了し、次年度は造成工事を経て設計・工事業者の決定、建築工事等と進むことが必要となります。（これらの手続き等はすべて、社会福祉法人ころざしが実施することになります）。

2. 紫雲保育園分園について

岡山認定こども園整備の延期を受け、地域の保育ニーズに対応することを目的とした紫雲保育園分園を、旧岡山コミュニティセンターを転用して整備し、平成 31 年 4 月に開園しました。

認可定員等の変更手続きは社会福祉法人紫雲会により行われ、下記のとおりとなっております。

① 変更前（紫雲保育園本園）（単位：人）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳～	計
定員	5	10	15	15	35	80

② 増加定員（紫雲保育園分園）（単位：人）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳～	計
定員	2	8	11	15	14	50

③ 変更後（紫雲保育園本園＋分園）（単位：人）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳～	計
定員	7	18	26	30	49	130

3. 放課後児童クラブ施設整備事業について

(1) 岡山こどもの家整備事業について

①進捗状況

放課後児童クラブの専用施設である「(仮称)新岡山こどもの家」は、岡山コミュニティエリア整備事業として、岡山小学校・岡山コミュニティセンターと併せて、平成30年12月14日の同時竣工をめざしていました。

しかし、入札不調により、建設工事に係る契約を締結することができず、平成30年度内の整備は延期せざるを得なくなりました。

そこで、平成31年4月からの利用申込の状況を踏まえ、待機児童を生じさせないよう、当面の代替措置として、既存施設(旧岡山小学校仮設校舎)を活用して受け入れることとしました。

②今後の予定

令和元年5月に実施した入札により業者が決定し、契約を締結しました。令和2年4月の開所に向けて、整備を進めています。

(2) 民間放課後児童クラブ施設整備事業

民間事業者による放課後児童クラブの開設に係る経費の一部を補助することによって設置を促進し、必要な受け皿の確保を進めています。

①進捗状況

子ども・子育て支援事業計画に基づき、平成31年度に不足が見込まれる金田・桐原東・安土の各小学校区について、設置・運営事業者を募集し、この内、安土小学校区について、次の事業者を決定しました。

(安土小学校区)

事業者名	設置場所	定員	開所日
(一社) ゆめと ^{つきのうたしや} 月詩舎	安土町常楽寺 616	40名	平成31年4月1日

また、金田小学校区において、放課後児童クラブを運営する「NPO法人ファミリーサポートまあむ」が令和2年4月開所をめざし、新たな施設を整備する旨の提案があり、この提案を妥当と承認しました。

(金田小学校区)

現在

クラブ名	定員
まあむ① (西庄町民家にて運営)	27名
まあむ② (金田幼稚園空き教室)	38名
まあむ③ (金田幼稚園空き教室)	38名



整備後

クラブ名	定員
まあむ①	40名
まあむ②	40名
まあむ③	40名
まあむ④	40名

②今後の予定

利用ニーズと整備量等を勘案して不足する小学校区での開設をめざします。なお、金田小学校区においては、「NPO法人ファミリーサポートまあむ」が令和2年4月に開所する予定であり、昨年度応募がなかった桐原東小学校区や今後利用ニーズの増加が見込まれる小学校区については、設置・運営事業者を募集し、空き家、空き店舗等を利用した改修による放課後児童クラブの開設及び運営をめざします。